

令和元年 7月 2日

ものづくり・匠の技の祭典 2019 に燕市が出展

－ 体験・展示販売で燕の研磨技術の魅力を発信します －

日本のものづくり産業の持続的発展を目指し、日本各地と連携、ものづくりを支える匠の技の魅力を広く発信するため、全国から優れた技能を一堂に集めるイベントとして開催される「ものづくり・匠の技の祭典」への出展が決定しました。

匠の技で磨かれた製品を展示・販売するほか、スプーン磨き体験を実施し、燕の産業の基盤技術である「研磨技術」の魅力を発信します。

【「ものづくり・匠の技の祭典」の概要】

1.開催主旨

テーマ：「伝統と革新」

2020年のオリンピック・パラリンピック、2021年の技能五輪全国大会・全国アビリンピックの開催都市の東京都が主催となり、東京と日本全国の魅力を発信する為、伝統的な技と革新を続ける最先端の技術を見て、感じて、体験できる、イベントを開催。全国各地から様々な匠の技術が集まります。



2.開催日程:7月25日(木)～27日(土) 午前10時～午後6時

(※27日のみ午後5時まで)

3.会場:五反田 TOC 展示会場 13階(東京都品川区西五反田 7-22-17)

4.燕市の出展:燕市磨き屋一番館でひとつひとつ手作業で磨かれたタンブラーやぐい呑み等を展示・販売。また、スプーン磨き体験(参加費300円)を行います。

5.他出展団体:地方団体等約20団体、東京都技能士会連合会所属団体等約35団体、東京の飲食店等約10団体

6.主催団体等

主催：東京都／共催：東京都中小企業団体中央会、一般社団法人東京都技能士連合会、東京都職業能力開発協会、東京都伝統工芸品産業団体連絡協議会、東京都伝統工芸士会／後援：東京商工会議所、東京都商工会議所連合会、東京都商工会連合会、公益社団法人東京都中小企業振興公社、地方独立行政法人東京都産業技術研究センター

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：山崎、外山
電話：0256-77-8289(直通)